

愛媛県 HIV 検査普及週間のお知らせ -悩むより気軽に検査、得る安心-

6月1日(木)～6月7日(水)は、「愛媛県 HIV 検査普及週間」です。期間中、保健所では夜間・休日等の HIV 抗体検査とエイズ相談を実施します。無料・匿名で受けることができますので、感染の不安がある方、エイズについて知りたいことがある方など、お気軽にご利用ください。各保健所での実施日時などの詳細は、県ホームページ「愛媛県 HIV 検査普及週間のお知らせ」をご参照ください。

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第19週 0.9人、第20週 1.0人と散發程度の発生となりましたが、学校等における集団発生(学級閉鎖等)の報告が第20週に1施設からありました。引き続き咳エチケットや外出後の手洗いなど、感染予防に努めましょう。

手足口病の定点当たり報告数は、第18週 0.8人から第19週 1.6人、第20週 2.1人と増加しています。地域別にみると、西条保健所で多発し、四国中央保健所でやや多くなっています。感染予防のため、手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けましょう。

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の届出が2例(宇和島保健所管内在住、八幡浜保健所管内在住)と、**日本紅斑熱**の届出が1例(中予保健所管内在住)ありました。これらの疾患は、マダニが媒介する感染症です。野山、畑、草むらなどに入る場合は、肌が露出しない服装(長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴、帽子、手袋等の着用)を心がけ、マダニに効果のある防虫スプレー(DEET含有)を使用するなど、マダニに咬まれないよう十分注意しましょう。また、マダニに咬まれた場合は、無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科等)で処置してもらいましょう。各保健所に相談窓口を開設していますのでご利用ください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 9例
- 四類感染症 : 重症熱性血小板減少症候群 2例(60歳代男性(前回報告分)、80歳代男性、県内累計 24例)
日本紅斑熱 1例(70歳代女性)
- 五類感染症 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例(80歳代男性)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(80歳代女性)

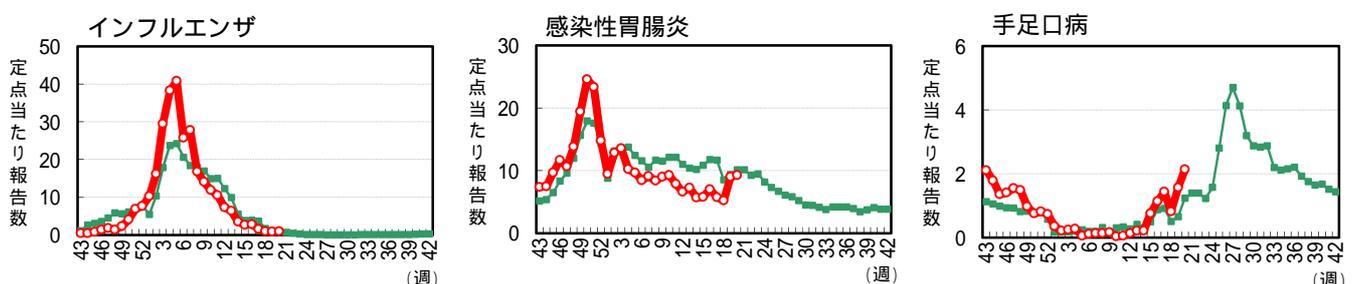
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 1.0	横ばい。
感染性胃腸炎	➡ 9.2	横ばい。西条保健所で多い。
手足口病	➡ 2.1	増加。西条保健所で多発。四国中央保健所でやや多い。
流行性耳下腺炎	➡ 1.8	やや減少。西条保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ : [東予] たまに一部の学校でみられることもありますが、ほとんどなし。
[中予] 散發的ですが、A、Bともにみられます。
[南予] このシーズンはA型ばかりで、B型をほとんどみることなく終息しそうです。
- 感染性胃腸炎 : [東予] 横ばい。まだみられています。 [中予] 引き続きみられます。
- 手足口病 : [東予] 流行っています。特に西条市は多いです。高熱がありひどい発疹のある子がたまにいます。 [中予] 少しみられるようになってきました。

過去30週の動向 (○: 過去30週の動向、●: 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 29 年 5 月 23 日現在

第 16 週から第 19 週に四国中央及び松山市で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルス AH3 が 4 例、インフルエンザウイルス B (ビクトリア系統) が 1 例検出されました。

第 16 週に西条で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス A6 型が 1 例検出されました。

第 17 週に松山市で採取された A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者検体から A 群溶血性レンサ球菌が 1 例検出されました。T 血清型別は T6 でした。

第 16 週、第 18 週に今治及び中予で採取された感染性胃腸炎患者検体からロタウイルスが 2 例検出されました。

過去 5 週 検出病原体

(2017 年 4 月 17 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
16	4/17 ~ 4/23	四国中央	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		西 条	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		今 治	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
		松 山 市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2
17	4/24 ~ 4/30	松 山 市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
18	5/1 ~ 5/7	松 山 市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		中 予	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
19	5/8 ~ 5/14	松 山 市	インフルエンザ	インフルB	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月							合計	
		12	1	2	3	4		5
ウイルス	検出病原体							
	コクサッキーA5			1			1	
	コクサッキーA6	1	1	1		3	6	
	コクサッキーA16			1			1	
	ライノ			1	1	2	4	
	インフルAH1pdm09	2		1	4		7	
	インフルAH3	10	36	23	18	7	1	95
	インフルB				2	2	1	5
	ムンプス		1	1				2
	ノロ	2						2
	ロタ					2	1	3
	アデノ2			1	1			2
アデノ3		1					1	
ウイルス 計		15	39	30	26	16	3	129
細菌	下痢原性大腸菌		1			1		2
	サルモネラ属菌		1			1		2
	カンピロバクター	1	1		1	1		4
	A群溶レン菌		1			2		3
	B群溶レン菌		1					1
細菌 計		1	5		1	5		12

臨床診断別検出結果 (2017 年 3 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	下気道炎	上気道炎	合計
ライノ				2	1		3
インフルAH1pdm09	4						4
インフルAH3	26						26
インフルB	5						5
ロタ			3				3
アデノ2						1	1
ウイルス 計	35		3	5	1	1	45
下痢原性大腸菌			1				1
サルモネラ属菌			1				1
カンピロバクター			2				2
A群溶レン菌		2					2
細菌 計		2	4				6

注) 表中の検出数は 5 月 23 日集計分であり、その後の検出結果 (第 20 週分含む) は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2017年 第19週 (2017.5.8 ~ 5.14)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 1週前 2週前 3週前 年齢別				
	インフルエンザ	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)			4)		1)	
		迅速検査A型	迅速検査B型															ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)		
四国中央	3		3				28		2		1				4	-	-									四国中央
西条	22	15	1	1		15	99	1	48	1	5		3	28		4										西条
今治	2	2			3	7	41	4			7			35		12		3								今治
松山市	17	7	5		7	43	108	4	2		8		1	7		1		-	-	-	-	-	-	-		松山市
中予	6	2	2			29	26	4	3	2	5			2												中予
八幡浜	5	4	1			10	17	1	2		2			9		3										八幡浜
宇和島						1	15		1	1				4												宇和島
愛媛県	55	30	12	1	10	105	334	14	58	4	28		5	89		20		3								愛媛県
1週前	60	30	20	1	9	91	193	6	30	7	14		3	48		12		2								1週前
2週前	92	30	42	10	9	111	213	9	53	9	25		5	63		10		3					2			2週前
3週前	172	79	59	12	3	111	259	14	42	16	31	1	1	61		12		2					1			3週前
0-5ヶ月						1	2	1																		0
6-11ヶ月							16		5		10					1		3								1-4
1				1	6	6	38	1	25		17				1											5-9
2	3	1	1			9	26	1	7		1		2	7												10-14
3	4	2	1		3	12	40	1	9				1	3												15-19
4	3	1	1			12	46	1	6					10												20-24
5	3		2			11	43	3	4	2			1	18												25-29
6	2	1	1			13	26	2	1					14												30-34
7	3	3				14	15				1			16												35-39
8	2	1	1			5	7	2			1			3												40-44
9	3	3				6	23							4												45-49
10-14	15	12	3			13	28	2						12												50-54
15-19	3	2	1			3	7																			55-59
20-29 ⁵⁾	2					1	17		1						1											60-64
30-39	2	1																								65-69
40-49	2		1																							70-
50-59	3	1																								
60-69	2																									
70-79 ⁶⁾	1	1																								
80-	2	1																								

定点当たり報告数

四国中央	.6	-	-				9.3		.7		.3			1.3	-	-										四国中央
西条	2.2	-	-	.2		2.5	16.5	.2	8.0	.2	.8		.5	4.7		4.0										西条
今治	.3	-	-		.6	1.4	8.2	.8			1.4			7.0		12.0	3.0									今治
松山市	1.0	-	-		.6	3.9	9.8	.4	.2		.7		.1	.6		.3										松山市
中予	.9	-	-			7.3	6.5	1.0	.8	.5	1.3			.5												中予
八幡浜	.7	-	-			2.5	4.3	.3	.5		.5		.3	2.3		3.0										八幡浜
宇和島		-	-			.3	3.8		.3	.3				1.0												宇和島
愛媛県	.9	-	-	.0	.3	2.8	9.0	.4	1.6	.1	.8		.1	2.4		2.5		.5								愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	7
小児科科 定点	37	3	6	5	11	4	4	4	4
眼 科 定 点	8	-	1	1	3	1	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1	1

注) 表中の報告数は5月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2017年 第18、19週 (2017.5.1～5.14)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	
18週	愛媛県	1.0	.0	.2	2.5	5.2	.2	.8	.2	.4	.1	1.3		1.5	.3					
	近畿県	香川県	.8	.2	.6	2.0	6.9	.3	.6		.6		.4		.2	3.2			.2	
		徳島県	1.7	.3	.3	1.5	5.4	.2	.1	.1	.6		.3			.3			.1	
		高知県	1.1	.1	.7	1.2	2.4	.6	.0	.2	.4		.1		.3	.4			.4	
	全 国	2.0	.2	.4	2.0	5.1	.3	.4	.1	.4	.0	.1	.4	.0	.6	.6	.0	.0	.2	.0
	北海道	4.4	.4	.6	2.4	2.0	.2	.0	.0	.2	.0		.3		.3	.3	.0	.1		
	東北	3.1	.1	.4	2.7	3.9	.3	.2	.1	.5	.0	.0	.3		.2	.5		.3		
	関東	1.9	.1	.3	2.2	5.4	.3	.1	.1	.4	.0	.0	.3	.0	1.0	.9	.0	.0	.1	
	甲信越北陸	3.3	.2	.4	1.9	6.4	.3	.1	.1	.3	.0	.0	.9	.0	.7	.6		.2	.0	
	東海	1.6	.1	.3	1.4	4.2	.2	.2	.0	.3		.0	.3	.0	.4	.7		.1	.3	.0
近畿	1.1	.2	.6	1.6	5.7	.3	.8	.1	.4	.0	.1	.6	.0	.2	.6		.0	.2		
中国四国	1.0	.2	.5	1.9	5.3	.3	.7	.1	.4	.0	.1	.7		.8	.7	.0	.0	.1		
九州沖縄	2.5	.3	.7	2.2	5.9	.4	1.1	.0	.5	.0	.2	.5		.5	.5		.0	.3		

(5.10集計)

19週	愛媛県	.9	.0	.3	2.8	9.0	.4	1.6	.1	.8	.1	2.4		2.5	.5					
	近畿県	香川県	.5	.5	1.0	3.1	8.1	.2	.9	.1	1.0		.6		.2	.4				
		徳島県	.7	.4	.3	2.5	5.7	.3	.3		1.0	.0	.6			.1				
		高知県	.7	.2	.9	2.0	4.1	.7	.1	.1	.5		.1		.3	.5			.1	
	全 国	1.4	.2	.7	2.9	7.2	.6	.5	.1	.6	.0	.1	.6	.0	.9	.7	.0	.0	.3	.0
	北海道	2.3	.5	1.2	4.1	4.3	.7	.0	.0	.3	.0		.4		.4	.7	.0	.0		
	東北	2.2	.2	.6	3.3	6.5	.4	.2	.2	.6	.0	.0	.4	.0	.5	.8	.0	.0	.5	
	関東	1.2	.1	.5	3.2	7.6	.6	.2	.1	.7	.0	.0	.4	.0	1.4	.8	.1	.0	.2	
	甲信越北陸	2.5	.2	.6	2.9	9.3	.5	.3	.1	.3		.0	1.3	.0	.8	.8	.0	.1	.3	.0
	東海	1.1	.2	.5	2.5	6.3	.5	.3	.0	.4	.0	.0	.4		.6	.8	.1	.0	.3	
近畿	.7	.2	.9	2.3	8.0	.5	1.0	.1	.6	.0	.1	.7	.1	.5	.6	.0	.0	.2	.0	
中国四国	.6	.1	.6	3.0	6.6	.4	.8	.1	.6	.0	.1	1.0		1.0	.6		.0	.1		
九州沖縄	1.9	.4	.8	3.1	7.2	.7	1.3	.0	.8	.0	.3	.6	.0	1.2	.4	.0	.1	.3		

(5.17集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

